

神無一族の氾濫

担当 神無七郎

☆本企画も遂に将棋の駒数と同じ40回に到達。次の目標は升目の数と同じ81回!?

① ばか詰 89手

神無三郎

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
持駒 歩 2										一 二
										三
										四
		歩	金	銀	金	金	銀	と		五
		と	銀	飛	角	飛	銀	と		六
		と	桂	歩		歩	王	と		七
									八	
										九

- 39歩、29玉、19と、39玉、
- 29と、49玉、39と、59玉、
- 49と、69玉、59と、79玉、

- 69と、同玉、78角、58玉、
- 69角、49玉、58角、38玉、
- 49角、29玉、38角、19玉、
- 18と、同玉、17と、19玉、
- 18と、同玉、27角、29玉、
- 18角、38玉、29角、49玉、
- 38角、58玉、49角、69玉、
- 58角、78玉、69角、89玉、
- 99と、同玉、98と、89玉、
- 78角、98玉、89角、69玉、
- 98角、89玉、89角、87玉、
- 78角、89玉、89角、87玉、
- 89角、78玉、89角、69玉、
- 99と、同玉、98と、89玉、

☆ばか詰長編では定番の入玉

占魚亭一角と玉の鬼ごっこ。

78角迄89手。

形での角追い。ほぼ左右対称の初形なので手順も左右対称かと思いきや……

小峰耕希一両端での折り返し方に少しずつつ工夫がある。

はやしと金の捌き方が1種類しかないのはびっくり。

☆本作最大の難所は48手目。自然な「同玉」は失敗です。作意の89玉は「87と」の消去を間接消去で行って2手短縮するのが狙い。直接消去が必要な「27と」とは条件が異なるのです(28歩と88桂の差異に注目)。

☆次に危ないのは71手目39歩とする紛れ。香合を早く稼ぎたいのはヤマヤマですが、ここで歩を使うと7筋で使えず、合駒を余分に稼がねばなりません。

佐藤宣多―大きな落とし穴も

- 67馬、63玉、85馬、89玉、
- 67馬、27玉、49馬、41玉、
- 85馬、27玉、63馬、89玉、
- 45馬迄13手。

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
(7)マ口 ▲なし										一 二
										三
										四
										五
										六
							王			七
									八	
										九

② 26(40) 変寝夢

跳王ばか詰 13手

なく(小っちゃいのはいくつかはまりましたが)、楽しめる作品でした。

☆流れるような手順に小粋なスパイス。「40」との関連は特にないですが、トップバッターには最適でした。

【26跳王】玉が2対6の八方桂の性能になる。

☆26跳は $\sqrt{40}$ の距離を跳ぶ八方桂。たぶん作者以外の誰もが初めて見る駒でしょう。こんな時はどう解くか……

原雅彦—偶然解けて、それから逆算しました。

☆手数が短い場合はこれも立派な解法です。もう少し論理的に解くなら……

詰山解道—玉が隅にいれば2ヶ所しか動けないから、3ヶ所を同時にカバーする位置に馬を持つてこられたらいいわけです。

☆逆算で考えると、詰上り位置は隅の一つ隣しかなく、馬の位置も限定されます。

初形では馬が近過ぎますが、作意のように上手く駒の繰り替えを行えば、9手目に

馬と玉の距離を広げることができ、以後はその距離を保つて詰上げます。

占魚亭—リーパーが苦手な私でも解けました。やさしくいいですね。

☆利きが大きい駒にとつて将棋盤は窮屈ですが、本作はその不便さを巧く逆用しています。価値の逆転は正に詰将棋の妙味ですね。

③強欲ばか詰 77手

橘圭伍

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					王	香	香	銀	銀	香
			香			王				香
						桂				香
										銀
										香
										銀
						飛				香
										銀
										香
										銀
										香
										銀
										香
										銀
										香
										銀

持駒 なし

【強欲】駒を取る手を優先し

て着手を選ぶ。

94と、同玉、93と、同玉、92角成、同玉、91桂成、同玉、81金、同成桂、同と、同玉、71香成、同玉、63桂打、同成銀、同桂生、61玉、51桂成、同玉、52銀迄77手。

神谷薫—やはり玉座還元の形式美は煙に似つかわしい。☆不通過や逸脱がない完全周辺巡りの玉座還元双玉煙。こんな目眩がするほどの難条件がいとも簡単に実現するのですから、強欲詰は楽しいですね。本作は更に詰上り「1」や、銀に始まり銀に終わる手順で、難条件に花を添えています。

今川健—1序の数字を指して、これは煙。大当たり。19手目、64飛と1歩を補充しておくのを見落として、ハイ、待った。

☆本作品展最多の正答数を得た本作ですが、19手目64飛で駒を取らなければいけないのを見落とした方が続出しました。強欲詰での大駒の利きは特に要注意です。

作者—完全周辺巡り還元玉双

玉煙の一号局ですかね？初形で1手詰なのに強欲のせいで77手も掛かる悲劇です。☆本局と⑤は「強欲」がなければ1手詰。「○○」がなければ1手詰」という問題設定は流行るでしょうか？

④強欲ばか詰 85手 たくほん

なし

95 飛、94 桂、同飛、同玉、
86 桂、同と、85と、同と、
96 飛、84 玉、93 飛成、同玉、
85 桂、92 玉、82 歩成、同玉、

73 桂成、同玉、62 銀生、64 玉、
53 銀生、同玉、54 香、同玉、
45と、同玉、35 金、同玉、
24 銀生、同桂、36 歩、同桂、
34と、同玉、23 銀生、同玉、
13 歩成、同玉、14 歩、同玉、
15 歩、同玉、16 歩、同玉、
17 歩、同玉、18 歩、同馬、
同金、同玉、29 角、同玉、
38 銀、28 玉、37 銀、27 玉、
36 銀、同玉、37 歩、同玉、
49 桂、47 玉、48 歩、58 玉、
68 金、48 玉、58 金、49 玉、
59 金、同玉、69 金、48 玉、
59 金、57 玉、48 金、67 玉、
58 金、77 玉、68 金、87 玉、
78 金、98 玉、88 金、99 玉、
89 金迄85手。

市村道生 | 32 桂の移動を契機に、俄かに緊張感が漲る。迫力満点の傑作です。☆本作も強欲煙。当初は還元

玉煙で淡泊な手順だったのですが、方針変更でかなり濃い手順になりました。桂が活躍する序の手順や、収束の金と玉の小回転も印象的ですが、29 手目に重要な伏線が登場します。小峰耕希 | 29 手目迷うが、作家的視点から多分桂を二段跳ねさせるのだろうと推測。吉田直嗣 | 49 桂以降の収束が切れそうで切れない手順ですばらしい。☆29 手目24 銀生からの4手を省略すると、歩は節約できますが、桂が手に入りません。すると61 手目49 桂がでさず、59 金を取れません。銀歩を捨てて桂を呼んでおく伏線は、このための先行投資だったのです。神谷薫 | 中盤部迄の銀生が印

⑤強欲ばか詰 153手 神無七郎

持駒 飛歩2

91 角成、同玉、92 香、同玉、
82 飛、同玉、73 馬、同玉、
84 龍、同歩、65 桂、62 玉、
52 香成、同金、73 金、同桂、

象的。また小駒だけで下段を追い廻す収束は異色の仕上がりという気がする。☆難解さと軽快さが同居する本作。強欲煙を十八番とするこの作者らしいメリハリが効いた構成ですね。

同桂成、同玉、65桂、74玉

75歩、同玉、76歩、65玉、

66歩、56玉、57銀、同玉、

58歩、同玉、48金寄、59玉、

49金寄、68玉、58金寄、69玉、

59金寄、78玉、68金寄、79玉、

69金寄、88玉、79金、98玉、

89金、97玉、88金、86玉、

77金右、96玉、87金上、85玉、

86金直、74玉、75歩、64玉、

65歩、同玉、76金寄、55玉、

66金上、64玉、65金左、73玉、

74金、62玉、63歩、同銀、

同金、同玉、74銀、64玉、

65銀、73玉、74歩、63玉、

54銀、74玉、65銀、85玉、

76銀、74玉、75銀、63玉、

64歩、73玉、84銀、64玉、

65歩、74玉、75銀、63玉、

64銀、54玉、55銀、45玉、

46銀、54玉、55金、63玉、

64歩、53玉、44金、64玉、

54金、同玉、55歩、44玉、

35銀、55玉、46銀、56玉、

45銀、47玉、36銀、46玉、

35銀、同玉、36歩、同玉、

37歩、25玉、26歩、同玉、

27歩、15玉、16歩、14玉、

15歩、同銀、同香、同玉、

26銀、16玉、17銀引、25玉、

26歩、15玉、16銀、26玉、

27銀引、35玉、36歩、25玉、

26銀、36玉、37銀引、25玉、

17桂、16玉、27銀、17玉、

28銀迄153手。

占魚亭一穴熊の暴力(笑)。金

繰り・銀繰りが素晴らしい。

☆穴熊対美濃囲いの質実戦型。

実戦で指したら破門確実な

応酬が繰り広げられます。

須川卓二一中盤に金2枚、続

いて金と銀と歩、最後に銀

と歩と共に踊る玉。一筋縄

ではいかないのは作者の成

せる技ですな。

某氏(無解)―150手近くまで

進んで行き詰まってしま

粉れに陥ってしまつたよう

で詰まず、残念。

☆本作は紛れが多くなり難

解です。例えば12手目74玉

とする紛れ(64手目53玉を

強制されて不詰)、22手目

65玉の紛れ、84歩を取らな

い紛れ、穴熊を内側から崩

す紛れ等々、様々な誘手を

避けねばなりません。

神谷薫―実戦型から粘り強く

捌いて捌いて150手超えとい

う驚異の超手数を実現。煙

詰ではない、だとかいうの

は野暮に思える名作。

☆本作は穴熊なので煙詰は無

理ですが、舟囲い等なら十

分可能ですね。どなたか挑

戦してみませんか?

【総評等】

佐藤宣多―今回は、初めて3

問解けたので満足です。

☆長く解答を続けてくださる

方の成績が良いと出題側も

嬉しいですね。今後よろ

しくお願いします。

【各題の正・誤・無解者数】

①14 ②2 ③12 ④0 ⑤8 ⑥14 ⑦15

⑧10 ⑨19 ⑩50 ⑪15

【解答成績】(太字5名当選)

【全題】市村道生、須川卓二、

占魚亭

【4題】今川健一、神谷薫

駒井信久、小峰耕希、はやし

【3題】小山邦明、佐藤宣多、

原雅彦、山本強志

【2題】山下誠、吉田直嗣、

和田裕之

【1題】加賀孝志、詰山解道、

【無解又はコメントのみ】

市原誠、佐藤司、武田静山